



平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月1日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東
 コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 副本部長 (氏名) 佐藤 郁尚 (TEL) 03-5371-7197
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-----|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年4月期第3四半期 | 307,250 | 9.3 | 15,556 | 6.1 | 15,239 | 10.4 | 8,698 | 23.7 |
| 24年4月期第3四半期 | 281,028 | 3.2 | 14,659 | 5.5 | 13,805 | 7.0 | 7,033 | △1.3 |

(注) 包括利益 25年4月期第3四半期 9,976百万円(49.5%) 24年4月期第3四半期 6,675百万円(9.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年4月期第3四半期 | 69.29 | 69.09 |
| 24年4月期第3四半期 | 55.61 | 55.45 |

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年4月期第3四半期 | 227,428 | 110,206 | 48.3 |
| 24年4月期 | 224,843 | 106,010 | 47.1 |

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 109,773百万円 24年4月期 105,896百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年4月期 | — | 19.00 | — | 19.00 | 38.00 |
| 25年4月期 | — | 19.00 | — | — | — |
| 25年4月期(予想) | — | — | — | 19.00 | 38.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 401,000 | 8.6 | 20,000 | 5.8 | 18,600 | 3.4 | 10,000 | 8.1 | 78.48 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) ITO EN Asia Pacific Holdings Pte.Ltd.

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 25年4月期3Q | 89,212,380株 | 24年4月期 | 91,212,380株 |
| 25年4月期3Q | 638,099株 | 24年4月期 | 1,983,665株 |
| 25年4月期3Q | 88,902,884株 | 24年4月期3Q | 89,224,582株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 上記の発行済株式数は普通株式に係る発行済株式数であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については以下(参考)をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。「3. 平成25年4月期の連結業績予想」における1株当たり当期純利益は、自己株式の取得、消却の影響を考慮しております。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年4月期第3四半期 | 74.29 | 74.09 |
| 24年4月期第3四半期 | 60.61 | 60.45 |

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

| (基準日) | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年4月期 | — | 24.00 | — | 24.00 | 48.00 |
| 25年4月期 | — | 24.00 | — | | |
| 25年4月期(予想) | | | | 24.00 | 48.00 |

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

| | 1株当たり当期純利益 (連結) |
|---------|--------------------|
| 第1種優先株式 | 円 銭 |
| 通期 | 88.48 |

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年4月期3Q | 34,246,962株 | 24年4月期 | 34,246,962株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年4月期3Q | 77,378株 | 24年4月期 | 73,658株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年4月期3Q | 34,172,000株 | 24年4月期3Q | 34,175,866株 |

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) セグメント情報等 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年5月1日～平成25年1月31日)におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にある中で、景気が緩やかに持ち直しておりますが、欧州政府債務危機や原油高をはじめとした海外景気の下振れの影響、さらには電力供給の制限や厳しい雇用情勢が残っており、先行き不透明な状況にあります。

飲料業界におきましても、消費者の節約志向や低価格化など個人消費が長期にわたり低迷し、引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、グループ一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

そのような中、今般平成24年12月ウーロン茶ティーバッグ製品の一部より基準値を超える残留農薬が検出されたため、自主回収を実施いたしました。お客様、株主の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。今後は品質管理体制の一層の強化に努め、再発防止に向けた取り組みを徹底してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,072億50百万円(前年同期比9.3%増)となり、利益面におきましては、各経費の見直しを行うとともに効率的な経営を行い、営業利益155億56百万円(前年同期比6.1%増)、経常利益152億39百万円(前年同期比10.4%増)、四半期純利益86億98百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの変更を行っており、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報を当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成し、前年同期比を算出しております。

<リーフ・ドリンク関連事業>

国内においては、主力商品である「お〜いお茶 緑茶」、「お〜いお茶 濃い味」の平成24年5月のリニューアルに続き、「お〜いお茶 ほうじ茶」、「お〜いお茶 玄米茶」、ホットペット製品を8月、9月にリニューアルいたしました。また、スリムで持ちやすい「320ml小型ペットボトル」、冬季限定商品として抹茶をひとさじ加え、なめらかな口当たりと風味豊かな深い味わいに仕上げた「お〜いお茶 抹茶ひとさじ 冬の緑茶」を発売することで幅広いラインアップを取り揃え、積極的に販売強化を図っております。さらに、大分県内での茶産地育成事業の拡張を決定するなど、茶産地育成事業を積極的に推進し、茶系飲料トップブランドである「お〜いお茶」のさらなる価値向上と拡販を図ってまいります。

野菜飲料におきましては、「1日分の野菜」が平成24年1月から11月までの累計で、1,000万ケースを突破し、その後も順調に売上を伸ばしております。また、野菜と果実のミックス飲料である「充実野菜」が平成24年9月で発売から20周年を迎え、今後もお子様からご年配の方まで幅広い飲用層に支持されるよう、“おいしさ”だけでなく、“健康、安心、安全”をお届けしてまいります。

また、「体脂肪が気になる方」、「悪玉コレステロールが高めの方」向け、2つの健康強調表示許可を得た特定保健用食品の「2つの働き カテキン緑茶」も平成24年9月にパッケージデザインを一新し、売上げも好調に推移しております。

そのほか、チチヤス㈱との共同開発により誕生したブランド「朝のYoo」も、平成23年11月の発売から累計で200万ケースを突破するなど、順調に売上を伸ばしております。

さらに、当第2四半期連結累計期間末にネオス㈱を当グループの連結子会社に迎え、自販機事業の強化を図るとともにネオス㈱を通じた製品の積極的販売により売上増加を目指してまいります。

海外におきましては、ITO EN (North America) INC.において「TEAS' TEA」が順調に売上を伸ばしております。経済成長が著しい東南アジア及び周辺国、地域に対して積極的に事業展開するために当第1四半期連結会計期間にITO EN Asia Pacific Holdings Pte. Ltd.を設立し、当第2四半期連結会計期間にはシンガポールに合弁会社ITO EN Singapore Pte. Ltd.を設立いたしました。また、より一層の中国事業における基盤確立に向けて福建新烏龍飲料有限公司に新工場を設立予定であり、当第3四半期連結会計期間には伊藤園飲料(上海)有限公司を新たに開設いたしました。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は2,889億64百万円（前年同期比8.8%増）となり、営業利益は134億19百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

<飲食関連事業>

タリーズコーヒージャパン㈱の業績が引き続き好調に推移し、売上高は152億61百万円（前年同期比16.6%増）となり、営業利益は20億82百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

<その他>

売上高は30億24百万円（前年同期比31.9%増）となり、営業利益は8億53百万円（前年同期比74.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

【資産】

資産は前連結会計年度末と比較して25億84百万円増加し、2,274億28百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「リース資産（有形）」が53億56百万円、「のれん」が30億63百万円、「建物及び構築物」が20億10百万円それぞれ増加し、「現金及び預金」が78億34百万円減少したことによるものです。

【負債】

負債は前連結会計年度末と比較して16億11百万円減少し、1,172億21百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「支払手形及び買掛金」が48億65百万円減少し、「リース債務（固定）」が26億72百万円増加したことによるものです。

【純資産】

純資産は前連結会計年度末と比較して41億96百万円増加し、1,102億6百万円となりました。主な変動要因といたしましては、四半期純利益86億98百万円による増加と配当金の支払50億18百万円による減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関しましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、今回見直しをせず据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(特定子会社の異動)

平成24年6月27日付けでITO EN Asia Pacific Holdings Pte. Ltd. を設立し、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(特定子会社以外の子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間より、ネオス㈱を新規連結子会社として、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、伊藤園飲料(上海)有限公司を新規連結子会社として、連結の範囲に含めております。また、今後当グループにおける中国事業の重要性が高まることを鑑みて当第3四半期連結会計期間より、当第2四半期連結会計期間まで持分法適用会社であった福建新烏龍飲料有限公司を連結子会社として連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年4月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 43,872 | 36,037 |
| 受取手形及び売掛金 | 37,181 | 36,997 |
| 商品及び製品 | 19,586 | 20,502 |
| 原材料及び貯蔵品 | 7,231 | 7,765 |
| その他 | 13,732 | 10,796 |
| 貸倒引当金 | △54 | △68 |
| 流動資産合計 | 121,549 | 112,032 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 15,395 | 17,405 |
| 土地 | 17,359 | 17,948 |
| リース資産(純額) | 27,929 | 33,285 |
| その他(純額) | 5,784 | 6,871 |
| 有形固定資産合計 | 66,468 | 75,512 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 14,432 | 17,496 |
| リース資産 | 56 | 36 |
| その他 | 8,012 | 7,625 |
| 無形固定資産合計 | 22,501 | 25,157 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産合計 | 14,324 | 14,726 |
| 固定資産合計 | 103,294 | 115,396 |
| 資産合計 | 224,843 | 227,428 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 25,984 | 21,119 |
| 短期借入金 | 670 | 602 |
| リース債務 | 9,653 | 11,851 |
| 未払費用 | 17,779 | 15,685 |
| 未払法人税等 | 4,882 | 3,056 |
| 賞与引当金 | 2,999 | 1,508 |
| その他 | 2,289 | 3,449 |
| 流動負債合計 | 64,258 | 57,273 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 20,000 | 20,000 |
| 長期借入金 | 5,577 | 6,581 |
| リース債務 | 19,564 | 22,237 |
| 退職給付引当金 | 6,209 | 7,758 |
| その他 | 3,223 | 3,371 |
| 固定負債合計 | 54,575 | 59,948 |
| 負債合計 | 118,833 | 117,221 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年4月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 19,912 | 19,912 |
| 資本剰余金 | 20,259 | 20,259 |
| 利益剰余金 | 78,954 | 78,204 |
| 自己株式 | △4,830 | △1,464 |
| 株主資本合計 | 114,294 | 116,910 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 158 | 435 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | 8 |
| 土地再評価差額金 | △6,171 | △6,171 |
| 為替換算調整勘定 | △2,388 | △1,410 |
| その他の包括利益累計額合計 | △8,398 | △7,137 |
| 新株予約権 | 23 | 25 |
| 少数株主持分 | 90 | 408 |
| 純資産合計 | 106,010 | 110,206 |
| 負債純資産合計 | 224,843 | 227,428 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 281,028 | 307,250 |
| 売上原価 | 147,565 | 162,257 |
| 売上総利益 | 133,463 | 144,993 |
| 販売費及び一般管理費 | 118,804 | 129,436 |
| 営業利益 | 14,659 | 15,556 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 19 |
| 受取配当金 | 43 | 45 |
| 持分法による投資利益 | 48 | 164 |
| 為替差益 | — | 375 |
| その他 | 291 | 357 |
| 営業外収益合計 | 389 | 962 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 788 | 918 |
| 為替差損 | 280 | — |
| 製品自主回収関連費用 | — | 210 |
| その他 | 173 | 150 |
| 営業外費用合計 | 1,242 | 1,279 |
| 経常利益 | 13,805 | 15,239 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3 | 0 |
| 固定資産受贈益 | 7 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 0 |
| 段階取得に係る差益 | — | 260 |
| その他 | — | 2 |
| 特別利益合計 | 11 | 264 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 固定資産廃棄損 | 38 | 49 |
| 減損損失 | 24 | 55 |
| 災害による損失 | 23 | 11 |
| 投資有価証券評価損 | 10 | 10 |
| ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額 | 51 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | 11 | — |
| ゴルフ会員権退会損 | 13 | — |
| 特別損失合計 | 174 | 126 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 13,642 | 15,377 |
| 法人税等 | 6,676 | 6,684 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 6,965 | 8,692 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △67 | △6 |
| 四半期純利益 | 7,033 | 8,698 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 6,965 | 8,692 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △39 | 277 |
| 繰延ヘッジ損益 | △5 | 5 |
| 土地再評価差額金 | 121 | — |
| 為替換算調整勘定 | △373 | 989 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 5 | 10 |
| その他の包括利益合計 | △290 | 1,283 |
| 四半期包括利益 | 6,675 | 9,976 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,742 | 9,961 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △67 | 14 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(報告セグメントの変更等に関する事項)

前連結会計年度において、セグメント情報における報告セグメントは「リーフ・ドリンク関連事業」及び「その他」に区分しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「リーフ・ドリンク関連事業」、「飲食関連事業」及び「その他」の3区分に変更しております。なお、この区分の変更は、当グループのセグメント情報の有用性を高めることを目的としております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

また、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日）

| | リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円) | 飲食関連事業 (百万円) | その他 (百万円) | 合計 (百万円) | 調整額 (百万円) | 連結損益 計算書計上額 (百万円) |
|---------------------------|---------------------------|-----------------|--------------|-------------|--------------|-------------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 265,650 | 13,085 | 2,292 | 281,028 | - | 281,028 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 170 | 261 | 1,740 | 2,172 | △2,172 | - |
| 計 | 265,821 | 13,347 | 4,032 | 283,201 | △2,172 | 281,028 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 13,414 | 1,509 | 489 | 15,413 | △754 | 14,659 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△779百万円、セグメント間取引24百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日）

| | リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円) | 飲食関連事業 (百万円) | その他 (百万円) | 合計 (百万円) | 調整額 (百万円) | 連結損益 計算書計上額 (百万円) |
|---------------------------|---------------------------|-----------------|--------------|-------------|--------------|-------------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 288,964 | 15,261 | 3,024 | 307,250 | - | 307,250 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 171 | 408 | 1,811 | 2,391 | △2,391 | - |
| 計 | 289,136 | 15,669 | 4,835 | 309,641 | △2,391 | 307,250 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 13,419 | 2,082 | 853 | 16,356 | △799 | 15,556 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△832百万円、セグメント間取引33百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。